

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成24年3月22日(2012.3.22)

【公開番号】特開2011-78427(P2011-78427A)

【公開日】平成23年4月21日(2011.4.21)

【年通号数】公開・登録公報2011-016

【出願番号】特願2010-263090(P2010-263090)

【国際特許分類】

C 1 2 N 7/04 (2006.01)

C 1 2 N 5/10 (2006.01)

A 6 1 K 39/275 (2006.01)

A 6 1 K 35/76 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

【F I】

C 1 2 N 7/04

C 1 2 N 5/00 1 0 2

A 6 1 K 39/275

A 6 1 K 35/76

A 6 1 P 35/00

【手続補正書】

【提出日】平成24年1月26日(2012.1.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

インターフェロン調節ポリペプチドをコードする第一の遺伝子において、少なくとも第一の機能的インターフェロン調節ポリペプチドを欠損するウイルスが得られる変異を含む、弱毒化ワクシニアウイルス。

【請求項2】

インターフェロン調節ポリペプチドがB8Rである、請求項1記載の弱毒化ワクシニアウイルス。

【請求項3】

ワクシニアウイルスが、コベンハーゲンワクシニアウイルスまたはウェスタンリザーブワクシニアウイルスである、請求項1記載の弱毒化ワクシニアウイルス。

【請求項4】

インターフェロン調節ポリペプチドをエンコードする第二の遺伝子において、第二の変異をさらに含む、請求項1記載の弱毒化ワクシニアウイルス。

【請求項5】

インターフェロン結合ポリペプチドがB18Rである、請求項1記載の弱毒化ワクシニアウイルス。

【請求項6】

請求項1記載のワクシニアウイルスを含む、薬学的製剤。